

事業番号	15 02 01	事業改善シート(令和3年度実施事業分)		<input type="checkbox"/> 当初要求	<input type="checkbox"/> 当初予算案	<input type="checkbox"/> 補正予算案	<input checked="" type="checkbox"/> 点検
事業名	教育志願者採用選考・職員研修費	部局	教育委員会事務局	課・室	義務教育課		
		実施期間	H26 ~	E-mail	gimukyo@pref.nagano.lg.jp		
総合5か年計画(しあわせ信州創造プラン2.0)							
8つの重点目標							
総合的に展開する重点政策	1-2 地域とともに取り組む楽しい学校づくり						

1 事業の概要


事業の現状・ 目指す姿 (予算編成時) 及び実施内容	【現状】 この数年大量退職が続く中、平成26年以降300人を超える教員を採用している状況であり、優秀な教職員の確保が課題である。また、採用選考志願者が減少傾向にある。教職員離れが進む中、県内外の高校生や大学生への広報活動の継続拡充は、より不可欠となってきている。
	【目指す姿】 ・人物の多面的かつ客観的な評価を行い、教員としての適性や一般社会人としての資質を適正に見極め、優秀な教員を確保する。 ・配置にあたってはブロックごとの年齢構成等のバランスに配慮する。 ・事務職員及び栄養職員にキャリアに応じた研修を実施し、資質向上に努める。
	【実施内容】 教員志願者採用選考及び事務・栄養職員研修

指標の状況及び目標値 [△:改善、▽:悪化、→:変化なし、—:数値なし]									
No	成果指標	単位	R1年度	R2年度	推移	R3年度	推移	R3年度 目標値	達成 状況
1	今後の実務に生かせる研修内容であったと回答した受講者の割合	%	—	—	—	100	—	80	達成
2									
3									
4									
5									

区分(単位:千円)	R1年度	R2年度	R3年度
	前年度繰越額		
当初予算額	6,023	6,171	8,174
補正予算額	0	0	0
合計(A)	6,023	6,171	8,174
うち一般財源	6,023	6,171	8,174
決算額(B)	6,023	6,171	8,174
職員数(人)	3.0	3.0	3.0

成果指標及び目標値の設定理由	1.研修内容が学校事務や学校運営等の実務に生かされるものになっているかを確認できる指標であるため。
達成状況の分析	1.受講者アンケートの結果、受講者延べ160名全員が、「今後の実務に生かせる研修内容であった」と回答した。今後も、受講者が修得すべき知識・技能を見極め、学校運営等の実務に生かせる研修を実施していく。

主な取組	<ul style="list-style-type: none"> ✓ 優秀な教員を確保するための採用選考の実施 <ul style="list-style-type: none"> ・心理学的、科学的な知見を活かしながら、教員としての適性や一般社会人としての資質を適正に見極めるための面接等を拡充 ・引き続き民間人面接官を起用し、多面的・客観的な評価を実施 ✓ オンラインを活用した説明会の実施 <ul style="list-style-type: none"> ・オンラインでの採用選考説明会を推進し、全国の学生に広く参加を呼びかけ、優秀な人材の確保に努める(拡充) ・高校生を対象とした説明会を計画し、若手教員との懇談を通して教師の魅力を発信 ✓ 職員の主体性を育む研修の実施 <ul style="list-style-type: none"> ・大学講師やホテル支配人等、異業種の講師を招き、外部環境の変化を自ら把握し、自律的に行動できる職員を育成
------	---



2 今後の事業の方向性

	課題等	今後の方向性
今後、事業をどのようにしていきたいか	<ul style="list-style-type: none"> ・「新たな社会を創造する力」を育む教育を推進するとともに、「探究的な学びや、校内外での様々な活動に対して、積極的に取り組むことのできる」、また、「豊かな人間性と確かな人権意識を有し、児童生徒・保護者・地域・同僚と協働できる」教員の採用 ・志願者数の減少。特に小学校教諭枠の倍率の低下 ・教員の年齢構成に配慮した配置 ・コロナ禍における説明会の実施方法を検討 ・受講者の職歴・能力に応じた、より効果的な研修内容を企画 	<ul style="list-style-type: none"> ・探究的な学びを意識した模擬授業や、心理学等の専門的知見も踏まえた面接を実施。 ・コロナ禍における説明会の実施方法として、オンラインによる説明会を開催し、優秀な人材の確保に努める。 ・令和2年度から実施しているブロック別の採用の検証。 ・採用選考の日程の前倒し。 ・特別選考枠の内容の見直し。 ・学生や高校生を対象とした説明会の機会、対象を広げる。 ・受講者が修得すべき知識・技能を見極め、各研修に反映させるとともに、受講生が主体的に参加できる研修を取り入れていく。

事業名	教育志願者採用選考・職員研修費	部局	教育委員会事務局	課・室	義務教育課
-----	-----------------	----	----------	-----	-------

細事業 No.	細事業名	R1年度 決算	R2年度 決算	R3年度 決算
1	教育志願者採用選考・職員研修費	6,023 千円	6,171 千円	8,174 千円

No.	細事業を構成する主な取組	実施方法	令和3年度 実施内容(実績)
1	教員採用選考の実施	直接	民間人面接官を起用するなど、多面的・客観的評価を行い、より優れた人材の確保に努めた。
2	事務・栄養職員研修の実施	直接	新規採用、中堅、役付等の事務職員を対象に、社会人、公務員の基礎、創造的問題解決、高度な専門知識等に関する研修会を実施した。